

授業科目名 (ナンバリングコード)	競技スポーツ論・実習Ⅰーサッカー (141A1-5250)			授業形態	講義・実技		授業科目区分		専攻科目 (専修科目)		
担当教員名	塩川 勝行・青木 竜						補助担当者名				
単位数	4 単位			履修年次	1年次		受け入れ人数	25名程度			
授業の概要	本授業ではサッカーにおける競技の歴史や基本的な個人技術・戦術理論を理解するとともに、実践できることを目的とし、さらにグループ戦術、チーム戦術について教授する。これによりサッカーにおける基礎的な実技力を獲得し、競技者としての資質を高めることが期待される。										
授業の到達目標 及び成績評価の 方 法	授業の到達目標				成績評価の方法						
	D P で 目指す 資質・ 能力	実技力、実技指導力、指導者基礎力 (課題解決力)	授業期間				定期 試験	その他	割合 %		
			授業	テスト	レポート	発表					
		■認知的領域	サッカーにおける基本的な技術・戦術理論及びコーチング法について理解する。			○					20
		■情意的領域	積極的に実技及び実技指導に取り組む。	○		○					30
■技能的領域	サッカーにおける基本的な技術・戦術理論及びコーチング法を理解し、実践できる。	○		○					50		
成績評価の基準	授業への出席が2/3以上という条件で、授業への取り組み、レポートの合計点が60点以上のものを合格とする。										
テキスト、教材 参 考 書	参考書として、次のものを推奨する。 「サッカー勝利への技術」(チャールズ・ヒューズ著,大修館,1996,@3,200円)										
履修条件・ 関連科目	特になし。			備考(教員メッセージ含む)		特になし。					
オフィス・アワー	水曜日 12:50~16:00 8階810研究室(事前にアポイントをとること)										
授業計画											
回	担当教員名	授業内容					授業時間外の指導等 (予習、復習、レポート等課題の指示)				
前1	塩川 勝行 青木 竜	サッカーの特性と教育的価値					小レポート(30分)				
前2	〃	個人技術とコーチング法					小レポート(30分)				
前3	〃	個人技術とコーチング法					小レポート(30分)				
前4	〃	競技力を向上する会					小レポート(30分)				
前5	〃	個人技術とコーチング法					小レポート(30分)				
前6	〃	個人技術とコーチング法					小レポート(30分)				
前7	〃	個人技術とコーチング法					課外活動等を活用して、授業内容の復習を行う(90分)				
前8	〃	個人技術とコーチング法					課外活動等を活用して、授業内容の復習を行う(90分)				
前9	〃	個人戦術とコーチング法					課外活動等を活用して、授業内容の復習を行う(90分)				
前10	〃	個人戦術とコーチング法					課外活動等を活用して、授業内容の復習を行う(90分)				
前11	〃	個人戦術とコーチング法					課外活動等を活用して、授業内容の復習を行う(90分)				
前12	〃	個人戦術とコーチング法					小レポート(30分)				
前13	〃	個人戦術とコーチング法					小レポート(30分)				
前14	〃	個人戦術とコーチング法					課外活動等を活用して、授業内容の復習を行う(90分)				
前15	〃	前期の振り返り、グループワーク					課外活動等を活用して、授業内容の復習を行う(90分)				
後1	〃	グループ戦術とコーチング法					課外活動等を活用して、授業内容の復習を行う(90分)				
後2	〃	グループ戦術とコーチング法					課外活動等を活用して、授業内容の復習を行う(90分)				
後3	〃	グループ戦術とコーチング法					課外活動等を活用して、授業内容の復習を行う(90分)				
後4	〃	グループ戦術とコーチング法					課外活動等を活用して、授業内容の復習を行う(90分)				
後5	〃	グループ戦術とコーチング法					課外活動等を活用して、授業内容の復習を行う(90分)				
後6	〃	グループ戦術とコーチング法					課外活動等を活用して、授業内容の復習を行う(90分)				
後7	〃	グループ戦術とコーチング法					課外活動等を活用して、授業内容の復習を行う(90分)				
後8	〃	チーム戦術とコーチング法					課外活動等を活用して、授業内容の復習を行う(90分)				

後9	〃	チーム戦術とコーチング法	課外活動等を活用して、授業内容の復習を行う（90分）
後10	〃	チーム戦術とコーチング法	課外活動等を活用して、授業内容の復習を行う（90分）
後11	〃	チーム戦術とコーチング法	課外活動等を活用して、授業内容の復習を行う（90分）
後12	〃	チーム戦術とコーチング法	課外活動等を活用して、授業内容の復習を行う（90分）
後13	〃	チーム戦術とコーチング法	課外活動等を活用して、授業内容の復習を行う（90分）
後14	〃	チーム戦術とコーチング法	課外活動等を活用して、授業内容の復習を行う（90分）
後15	〃	後期のまとめ、グループワーク	課外活動等を活用して、授業内容の復習を行う（90分）

授業科目名 (ナンバリングコード)	競技スポーツ論・実習Ⅱーサッカー (141A1-5251)		授業形態	講義・実技		授業科目区分	専攻科目 (専修科目)			
担当教員名	塩川 勝行・青木 竜					補助担当者名				
単位数	4 単位		履修年次	2		受け入れ人数	30			
授業の概要	本授業はサッカーの指導者としての技能、指導方法、トレーニング方法を享受することにより、サッカーにおける指導者としてのコーチング力が身につくことが期待され、また日本サッカー協会公認C級コーチの資格を取得することを目的とする。									
授業の到達目標 及び成績評価の 方 法	授業の到達目標			成績評価の方法						
	D Pで 目指す 資質・ 能力	実技力、実技指導力、指導者基礎力 (課題解決力)	授業期間				定期 試験	その他	割合 %	
			授業	テスト	レポート	発表				
		■認知的領域	サッカーにおける指導方法、トレーニング方法について理解する	○		○		○		40
		■情意的領域	積極的に実技・指導・グループワークに取り組む	○						20
■技能的領域	サッカーにおける指導方法、トレーニング方法を実践できる	○			○			40		
成績評価の基準	授業への取り組み、筆記テスト、指導の実践の各点数が60点以上のものを合格とし、資格の特性上、欠席した場合は補講を課すものとする。									
テキスト、教材 参 考 書	テキストは日本サッカー協会C級コーチテキスト「サッカー指導教本」を購入すること									
履修条件・ 関連科目	競技スポーツ論・実習Ⅰを受講しておくこと		備考(教員メッセージ含む)		特になし。					
オフィス・アワー	水曜日12:50～16:00 8F810研究室（事前にアポイントをとること）									
授業計画										
回	担当教員名	授業内容				授業時間外の指導等 (予習、復習、レポート等課題の指示)				
前1	塩川 勝行 青木 竜	ガイダンス・Game・振り返り				小レポート作成（30分）				
前2	〃	分析1・実技（技術）・振り返り				小レポート作成（60分）				
前3	〃	分析2・実技（技術）・振り返り				小レポート作成（60分）				
前4	〃	戦術1・実技（戦術）・振り返り				小レポート作成（60分）				
前5	〃	戦術2・実技（戦術）・振り返り				小レポート作成（60分）				
前6	〃	GK・実技（GK）・振り返り				小レポート作成（60分）				
前7	〃	プランニング・実技（プランニング）・振り返り				小レポート作成（60分）				
前8	〃	実践ガイダンス・グループワーク				小レポート作成（60分）				
前9	〃	コーチング・実技（コーチング）・振り返り				小レポート作成（60分）				
前10	〃	グループワーク・指導実践				小レポート作成（60分）				
前11	〃	グループワーク・指導実践				小レポート作成（60分）				
前12	〃	グループワーク・指導実践				小レポート作成（60分）				
前13	〃	グループワーク・指導実践				小レポート作成（60分）				
前14	〃	グループワーク・指導実践				小レポート作成（60分）				
前15	〃	グループワーク・指導実践				小レポート作成（60分）				
後1	〃	発育発達と一貫指導・チームマネジメント				小レポート作成（60分）				
後2	〃	メディカル・サッカーの競技精神				小レポート作成（60分）				
後3	〃	グループワーク・指導実践				小レポート作成（60分）				
後4	〃	グループワーク・指導実践				小レポート作成（60分）				
後5	〃	グループワーク・指導実践				小レポート作成（60分）				
後6	〃	グループワーク・指導実践				小レポート作成（60分）				
後7	〃	グループワーク・指導実践				小レポート作成（60分）				
後8	〃	グループワーク・指導実践				小レポート作成（60分）				
後9	〃	グループワーク・指導実践				小レポート作成（60分）				
後10	〃	グループワーク・指導実践				小レポート作成（60分）				
後11	〃	グループワーク・指導実践				小レポート作成（60分）				
後12	〃	グループワーク・指導実践				小レポート作成（60分）				
後13	〃	グループワーク・指導実践				小レポート作成（60分）				
後14	〃	グループワーク・指導実践				小レポート作成（60分）				
後15	〃	閉講ガイダンス				レポート作成（30分）				
後16	〃	学期末試験								

授業科目名 (ナンバリングコード)	競技スポーツ論・実習Ⅲーサッカー (141B1-5250)		授業形態	講義・実技		授業科目区分		専攻科目 (専修科目)		
担当教員名	塩川 勝行・青木 竜					補助担当者名				
単位数	4 単位			履修年次	3年次		受け入れ人数	25名程度		
授業の概要	本授業はサッカーの指導者としての技能、指導方法、トレーニング方法を教授するとともに、指導の実践とディスカッションを繰り返し行う事により、サッカーにおける指導者としてのコーチング力の向上を図ることを目的とする。									
授業の到達目標 及び成績評価の 方 法	授業の到達目標			成績評価の方法						
	D Pで 目指す 資質・ 能力	実技力、実技指導力、指導者基礎力 (課題解決力)	授業期間				定期 試験	その他	割合 %	
			授業	テスト	レポート	発表				
		■認知的領域	サッカーにおける指導方法、トレーニング方法について理解する。	○		○				30
		■情意的領域	積極的に実技・指導及びディスカッションに取り組む	○			○			30
■技能的領域	サッカーにおける指導方法、トレーニング方法を実践できる	○			○			40		
成績評価の基準	授業への取り組み（実技・ディスカッション）、レポート、指導の実践の各合計点が60点以上のものを合格とする。									
テキスト、教材 参 考 書	参考：「サッカー指導教本他」（日本サッカー協会C級コーチテキスト）									
履修条件・ 関連科目	競技スポーツ論・実習Ⅰ及びⅡを受講しておくこと			備考(教員メッセージ含む)		特になし。				
オフィス・アワー	水曜日 12：50～16：00 8階810研究室（事前にアポイントを取ること）									
授業計画										
回	担当教員名	授業内容				授業時間外の指導等 (予習、復習、レポート等課題の指示)				
前1	塩川 勝行 青木 竜	講義：ガイダンス				小レポート作成（60分）				
前2	〃	指導の実践（ボールフィーリング・ドリブル）				トレーニング計画の立案及び振り返り（60分）				
前3	〃	指導の実践（ボールフィーリング・ドリブル）				トレーニング計画の立案及び振り返り（60分）				
前4	〃	競技力を向上する会				小レポート作成				
前5	〃	指導の実践（パス&コントロール）				トレーニング計画の立案及び振り返り（60分）				
前6	〃	指導の実践（パス&コントロール）				トレーニング計画の立案及び振り返り（60分）				
前7	〃	指導の実践（シュート）				トレーニング計画の立案及び振り返り（60分）				
前8	〃	指導の実践（シュート）				トレーニング計画の立案及び振り返り（60分）				
前9	〃	指導の実践（サポートの動き）				トレーニング計画の立案及び振り返り（60分）				
前10	〃	指導の実践（サポートの動き）				トレーニング計画の立案及び振り返り（60分）				
前11	〃	指導の実践（ゴールを狙う動き）				トレーニング計画の立案及び振り返り（60分）				
前12	〃	指導の実践（ゴールを狙う動き）				トレーニング計画の立案及び振り返り（60分）				
前13	〃	指導の実践（ボールを奪う）				トレーニング計画の立案及び振り返り（60分）				
前14	〃	指導の実践（ボールを奪う）				トレーニング計画の立案及び振り返り（60分）				
前15	〃	指導の実践の振り返り				レポート作成（60分）				
後1	〃	指導の実践（ボールポゼッション）				トレーニング計画の立案及び振り返り（60分）				
後2	〃	指導の実践（ボールポゼッション）				トレーニング計画の立案及び振り返り（60分）				
後3	〃	指導の実践（前線の崩し）				トレーニング計画の立案及び振り返り（60分）				
後4	〃	指導の実践（前線の崩し）				トレーニング計画の立案及び振り返り（60分）				
後5	〃	指導の実践（フィニッシュ）				トレーニング計画の立案及び振り返り（60分）				
後6	〃	指導の実践（フィニッシュ）				トレーニング計画の立案及び振り返り（60分）				
後7	〃	指導の実践（守備の基本：チャレンジ&カバー）				トレーニング計画の立案及び振り返り（60分）				
後8	〃	指導の実践（守備の基本：チャレンジ&カバー）				トレーニング計画の立案及び振り返り（60分）				
後9	〃	指導の実践（ビルドアップ）				トレーニング計画の立案及び振り返り（60分）				
後10	〃	指導の実践（ビルドアップ）				トレーニング計画の立案及び振り返り（60分）				
後11	〃	指導の実践（守備の基本：スライド）				トレーニング計画の立案及び振り返り（60分）				
後12	〃	指導の実践（守備の基本：スライド）				トレーニング計画の立案及び振り返り（60分）				
後13	〃	指導の実践（クロスの攻撃）				トレーニング計画の立案及び振り返り（60分）				
後14	〃	指導の実践（クロスの守備）				トレーニング計画の立案及び振り返り（60分）				
後15	〃	総まとめ、ガイダンス				レポート作成（60分）				

授業科目名 (ナンバリングコード)	競技スポーツ論・実習Ⅳーサッカー (141C1-5250)		授業形態	講義・実技		授業科目区分	専攻科目 (専修科目)			
担当教員名	塩川 勝行・青木 竜					補助担当者名				
単位数	4 単位		履修年次	4年次		受け入れ人数	25名程度			
授業の概要	サッカーの指導者としての技能、指導方法、トレーニング方法やサッカーの分析方法を学び理解し、実際にトレーニング計画を立て指導実践を行う中でディスカッションを行い、指導力の向上を図ることを目的とする。									
授業の到達目標 及び成績評価の 方 法	授業の到達目標			成績評価の方法						
	D Pで 目指す 資質・ 能力	実技力、実技指導力、指導者基礎力 (課題解決力)	授業期間			定期 試験	その他	割合 %		
			授業	テスト	レポート				発表	
		■認知的領域	サッカーにおける指導方法、トレーニング方法について理解する。	○		○				40
		■情意的領域	積極的に実技・指導に取り組む	○						20
■技能的領域	サッカーにおける指導方法、トレーニング方法を実践できる	○			○			40		
成績評価の基準	授業への出席が2/3以上という条件で、授業への取り組み、筆記テスト、指導の実践の各合計点が60点以上のものを合格とする。									
テキスト、教材 参 考 書	特になし。									
履修条件・ 関連科目	競技スポーツ論・実習Ⅰ～Ⅲを履修しておくこと			備考(教員メッセージ含む)		特になし。				
オフィス・アワー	水曜日12：50～16：00 8階810研究室（事前にアポイントを取ること）									
授業計画										
回	担当教員名	授業内容			授業時間外の指導等 (予習、復習、レポート等課題の指示)					
前1	塩川 勝行 青木 竜	オリエンテーション			小レポート作成（30分）					
前2	〃	コーチングの実践・グループワーク			トレーニング計画の作成及び振り返り（60分）					
前3	〃	コーチングの実践・グループワーク			トレーニング計画の作成及び振り返り（60分）					
前4	〃	コーチングの実践・グループワーク			トレーニング計画の作成及び振り返り（60分）					
前5	〃	コーチングの実践・グループワーク			トレーニング計画の作成及び振り返り（60分）					
前6	〃	コーチングの実践・グループワーク			トレーニング計画の作成及び振り返り（60分）					
前7	〃	コーチングの実践・グループワーク			トレーニング計画の作成及び振り返り（60分）					
前8	〃	コーチングの実践・グループワーク			トレーニング計画の作成及び振り返り（60分）					
前9	〃	コーチングの実践・グループワーク			トレーニング計画の作成及び振り返り（60分）					
前10	〃	コーチングの実践・グループワーク			トレーニング計画の作成及び振り返り（60分）					
前11	〃	コーチングの実践・グループワーク			トレーニング計画の作成及び振り返り（60分）					
前12	〃	コーチングの実践・グループワーク			トレーニング計画の作成及び振り返り（60分）					
前13	〃	コーチングの実践・グループワーク			トレーニング計画の作成及び振り返り（60分）					
前14	〃	コーチングの実践・グループワーク			トレーニング計画の作成及び振り返り（60分）					
前15	〃	コーチングの実践・グループワーク			トレーニング計画の作成及び振り返り（60分）					
後1	〃	コーチングの実践・グループワーク			トレーニング計画の作成及び振り返り（60分）					
後2	〃	コーチングの実践・グループワーク			トレーニング計画の作成及び振り返り（60分）					
後3	〃	コーチングの実践・グループワーク			トレーニング計画の作成及び振り返り（60分）					
後4	〃	コーチングの実践・グループワーク			トレーニング計画の作成及び振り返り（60分）					
後5	〃	コーチングの実践・グループワーク			トレーニング計画の作成及び振り返り（60分）					
後6	〃	コーチングの実践・グループワーク			トレーニング計画の作成及び振り返り（60分）					
後7	〃	コーチングの実践・グループワーク			トレーニング計画の作成及び振り返り（60分）					
後8	〃	コーチングの実践・グループワーク			トレーニング計画の作成及び振り返り（60分）					
後9	〃	コーチングの実践・グループワーク			トレーニング計画の作成及び振り返り（60分）					
後10	〃	コーチングの実践・グループワーク			トレーニング計画の作成及び振り返り（60分）					
後11	〃	コーチングの実践・グループワーク			トレーニング計画の作成及び振り返り（60分）					
後12	〃	コーチングの実践・グループワーク			トレーニング計画の作成及び振り返り（60分）					
後13	〃	コーチングの実践・グループワーク			トレーニング計画の作成及び振り返り（60分）					
後14	〃	コーチングの実践・グループワーク			トレーニング計画の作成及び振り返り（60分）					
後15	〃	コーチングの実践・グループワーク			トレーニング計画の作成及び振り返り（60分）					